

平成 22 年 12 月 24 日

国土交通省海事局

第 2 回ホルムズ海峡タンカー事故原因調査委員会の開催について

7 月 28 日にホルムズ海峡で発生したタンカーの事故は、我が国の原油輸送量の 8 割強が通航する海峡で発生した事故であることから、我が国にとって重大な事故と認識し、国土交通省海事局では、(株)商船三井及び関係省庁の協力を得るとともに、「ホルムズ海峡タンカー事故原因調査委員会」を設置し、事実上実行可能な調査を実施し、事故原因の調査を進めてきました。

今般、「ホルムズ海峡タンカー事故原因調査委員会」の第 2 回委員会を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

日時：平成 22 年 12 月 27 日（月） 17:30～19:00

場所：国土交通省 4 階特別会議室

議題：ホルムズ海峡タンカー事故原因調査の結果(案)について 他

【委員会の構成】

委 員	横浜国立大学大学院工学研究院教授	角 洋一
〃	(独)海上技術安全研究所海難事故解析センター長	田村 兼吉
〃	防衛省技術研究本部技術顧問	藤原 修三
〃	消防庁消防大学校消防研究センター研究統括官	松原 美之
関係省庁	内閣官房	
〃	警察庁	
〃	外務省	
〃	防衛省	
〃	海上保安庁	
〃	運輸安全委員会	
事務局	国土交通省海事局安全・環境政策課長	坂下 広朗
〃	〃 安全・環境政策課企画調査室長	蔵持 京治
〃	〃 海事局総務課危機管理室長	元野 一生

※ 会議の取材について：会議は非公開とさせていただきますが、カメラ撮りは、開会挨拶までは可能とします。希望される方は事前に下記までご連絡下さい。

※ 会議の結果について：会議の結果は、会議終了後に当方の準備が整い次第、記者レクを行う予定としています。

問合せ先：国土交通省海事局

(代表) 03-5253-8111

安全環境政策課(直通) 03-5253-8631

専門官 大西(内線43-533)

係員 先光(内線43-545)